

調製品や加工品の輸入拡大が日本の食品製造業に与える影響①

○ 食品製造業は、日本の製造業全体のうち、出荷額で第3位、従業者数で第1位

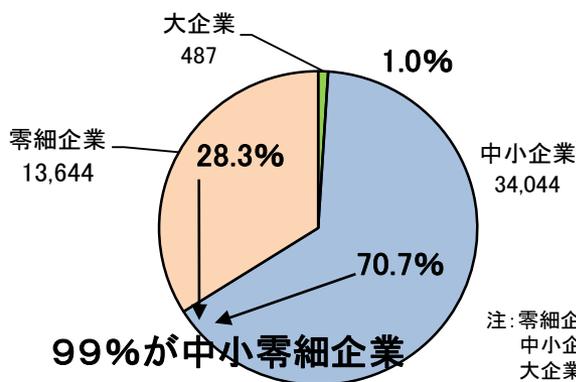
	1 位			2 位			3 位		
	産業	数値	割合	産業	数値	割合	産業	数値	割合
製造品出荷額 (億円)	輸送	505,870	17.8	化学	263,518	9.2	食品	241,449	8.5
従業者数 (人)	食品	1,041,765	13.9	輸送	946,723	12.7	金属	571,135	7.6

輸送: 輸送用機械器具製造業
 化学: 化学工業
 食品: 食料品製造業
 金属: 金属製品製造業

○ 食品製造業の出荷額が占める割合が高い3道県では、全製造業従事者の半数が食品製造業に従事

	製造品出荷額		従業者数	
	金額(億円)	全製造業に占める割合(%)	人数(人)	全製造業に占める割合(%)
鹿児島	9,719	53.2 (全国1位)	31,774	43.8 (全国3位)
沖縄	2,165	35.8 (全国2位)	12,401	53.2 (全国1位)
北海道	20,799	34.4 (全国3位)	75,337	46.6 (全国2位)

○ 食品製造業の構造

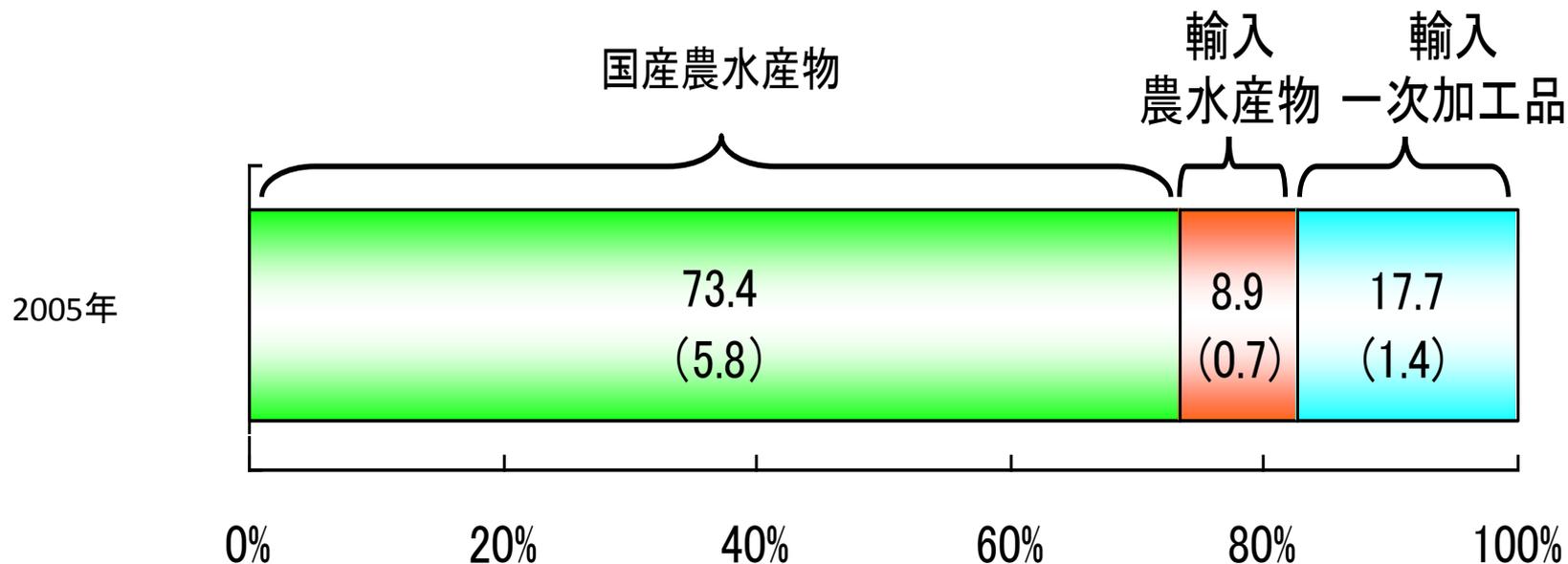


注: 零細企業: 従業者数3人以下の事業所
 中小企業: 従業者数299人以下の事業所
 大企業: 300人以上の事業所

日本の食品製造業は、99%の中小零細企業に支えられながら、地域経済における地場産業として大きなウエイトを占め、地域経済の安定に重要な役割を果たしている。

調製品や加工品の輸入拡大が日本の食品製造業に与える影響②

○ 食品製造業の加工原材料調達割合(国産・輸入)



括弧内は調達額(兆円)

資料:総務省他9府省庁「産業連関表」を基に農林水産省で試算。

日本の食品製造業が利用する原材料のうち、7割強が国産農水産物となっている。

調製品や加工品の輸入が拡大すると、国内の食品製造業が衰退し、国産農水産物の使用量も減り、日本の農林水産業への悪影響は計り知れない。